



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りをもち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、2学期開始、平和集会、ヤマメ放流ボランティア、AED講習、お知らせとお願い、よかねえ佐賀弁です。

文責 校長 杠

2学期が始まりました。朝晩は秋の気配を感じます。新学期の準備はできていますか？

先日の資源物回収、除草作業への御協力ありがとうございました。日中はまだまだ暑い日が続いていますが、朝晩は秋の気配を感じる季節となりました。三瀬小のブルーベリーは、熟した実をたわわに実らせています。国道沿いの栗の木も、緑のイガをつけ色づくのが待ち遠しいです。今年の2学期は、台風の影響で臨時休校からのスタートとなりました。被害などはありませんでしたか。2学期も、三瀬中は行事が目白押しです。学習、行事、生徒会活動、部活動等、ますます充実させていきたいと思ひます。

始業式の話の中で、今まで挑戦してこなかったことに挑戦し、経験値を上げる2学期にしてほしいという願いを伝えました。それとともに、4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果について話をしました。すべての教科、すべての分野・領域で全国の正答率を大きく上回っていました。しかし、三瀬中独自に詳しく見てみると、依然として記述することへの苦手意識が高い傾向にありました。これからも、生徒の自己肯定感を高める教育活動、そして、読み解く力、根拠を明らかにして述べたり、論理的に組み立てたりする力の伸長を図っていきたく思ひます。結果は後日、学校ホームページにも掲載いたします。御家庭で取り組んでいただきたいことも載せていますので、ぜひ御覧ください。

1年の中で最も期間の長い、しかし中身のギュッと詰まった2学期が始まります。充実した2学期とできるよう教育活動を行ってまいります。今後とも御理解、御協力どうぞよろしくお願いいたします。

命の尊さを学ぶ 平和集会、ヤマメ放流ボランティア活動 AED講習をとおして

世界中の人々を魅了したパリオリンピックが閉幕しました。世界中の人たちが、選手たちの全力のプレーに心動かされました。あきらめないに姿に感動し、悔しい思いも共有しました。そして、世界中の人たちが、自分たちの国を代表してプレーする選手たちに大きな声援と心からの称賛をおくりました。それは、時に国を超え、会場中が渦となって選手のもとに運ばれました。惜敗に号泣する阿部 詩選手に、会場が総立ちとなりウタコールが送られたことは記憶に新しいことだと思ひます。

三瀬中学校では、毎月「いじめ・命を考える日」に命について考えています。1学期末から夏季休業中に、多くの「命の尊さ」について学ぶ機会に恵まれました。命の尊さを実感し、今やるべきこと、今だからやれることを確実にやってほしいと思ひます。



平和集会 8月6日の意味を問う 全校生徒で世界平和について考える

広島への原子爆弾投下の日から79年目の8月6日（火）に平和集会を行いました。当日は朝の会の中で、原子爆弾投下の時刻午前8時15分を迎えました。サイレンが鳴る中、1分間の黙とうをささげ静かな時を共有しました。3年生が中心となり行われた平和集会は、生徒一人一人が戦争の恐ろしさと平和の尊さを、自分のこととして考えることのできる集会でした。

「ハウセンカおじいちゃん」の視聴と「広島で学んだこと」の発表。佐賀市空襲についての朗読劇。現在の日本や世界の状況について考え、戦争をなくすために私たちができることを確認しました。

最後に、全員で一羽一羽丁寧に折り鶴を折り、平和への願いを込めました。折り鶴を手し、平和宣言を唱和し、恒久の平和のために、語り継ぎ、語り続けていく使命を、決して忘れてはいけなと決意を新たにしました。

